

青年部 コーナー

踊車
No.419
萩商工会議所
青年部

現会員数37名

醸成

～新たな気風を醸し、共に成熟する～

クラウドファンディングに向け準備中

青年部では「ふるさと萩元氣玉プロジェクト」として、今年4月からクラウドファンディングを実施致します。

ご支援いただいた方には萩市の特産品をお返しし、集まった支援金の一部は、萩市の経済支援のほか、市内の子どもたちに向けた事業に活用させていただきます。

クラウドファンディングサイト「KAIKA」のHPにて詳細を随時掲載いたしますので、ご確認いただきますようお願い致します。

事業検討委員会 上利 祥悟



県連事業

1月1日(金)～1月24日(日)、山口県商工会議所青年部連合会山口商工会議所青年部主管の下、#山口県歩いてみたの事業が行われました。

事業内容は山口県アプリ「やまぐち健康アプリ(万歩計アプリ)」を利用し山口県連メンバーでグループを作り仲間もどこかで歩いているという繋がりをつくるという内容。

はじめてみたものの普段近くのコンビニに行くのも車の私：重い腰をあげ萩市を歩いてみるとこんな所がと新しい発見だらけで思いのほかハマってしまいました。

コロナウイルスの状況下、青年部が集まれる機会も少ないなか毎日仲間の歩数進捗確認し、顔は見えずとも繋がりを感じられました。

私事ながら、コロナウイルスの状況下、休日家族で何処かに行くこともなくステイホームでストレスも感じられる中、家族と一緒に歩いて萩市を散策する事で家族の絆も深める事ができ、大変有意義な期間となりました。

総務委員会 松尾 広之

事業構想講座

2月5日(金)、第二回コロナ禍における事業構想講座が開催されました。

今回のセミナーでは、全国の中小企業、小規模事業者への支援事業を行う、ハワード・ジョイマン氏を招き、コロナ禍において勝ち残るお店・消滅するお店についてオンラインにて講話頂きました。全国の小規模事業者のコロナ禍での売上アップ事例を中心に、販売促進の方法なども具体的にお話頂き、各会員にとって大変勉強になるセミナーとなりました。講話後の質疑応答も活気ある内容で、学び深い貴重な時間になりました。

人材育成委員長 益田 晶護



赤ちゃん誕生 おめでとう



2月12日に無事、次女が生まれました。名前は「ましろ」と名付けました。

コロナで大変な中、頑張ってくれた妻や支えてくれた家族に感謝しています。

良い家庭が作れるよう、これからも頑張ります。

藤井 悠貴

